

日本大学医学部 N方式(I 期) 物理

2023年 2月1日実施

【物理 (解答)】

I	1	④	2	②	3	③	4	⑥	5	⑤
II	6	③	7	②	8	⑤	9	②	10	①
III	11	③	12	②	13	②	14	④	15	①
IV	16	⑤	17	③	18	⑤	19	③	20	④
V	21	③	22	④	23	②	24	①	25	①

【物理 (講評)】

I 「2小球の衝突」

(4)以外は正解したい。(4)は、速度が負であるための条件よりも、2回目の衝突をするための条件の方が厳しい。

II 「熱サイクル」

典型問題。完答したい。

III 「円形波の干渉」

1ミスにとどめたい。(5)は、十分遠方においては平面波とみなせる。

IV 「抵抗回路における重ね合わせの原理」

誘導に乗らず、図1の回路にキルヒホッフの第1・第2法則を立てて連立した方が解きやすい。誘導に乗るのであれば、回路(a)の結果を回路(b)に利用すると計算量が抑えられる。

V 「ポーアモデル」 **日大直前対策が的中**

典型問題。完答したい。

総評

昨年と比べて難化。正規合格のためには、Iで1ミス、IIで完答、IIIで1ミス、IVで2問正解、Vで完答し、合計で「8割」は欲しい。一次通過のためにも7割以上は欲しい。

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校
YMS

heart of medicine
☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録



LINE 登録

